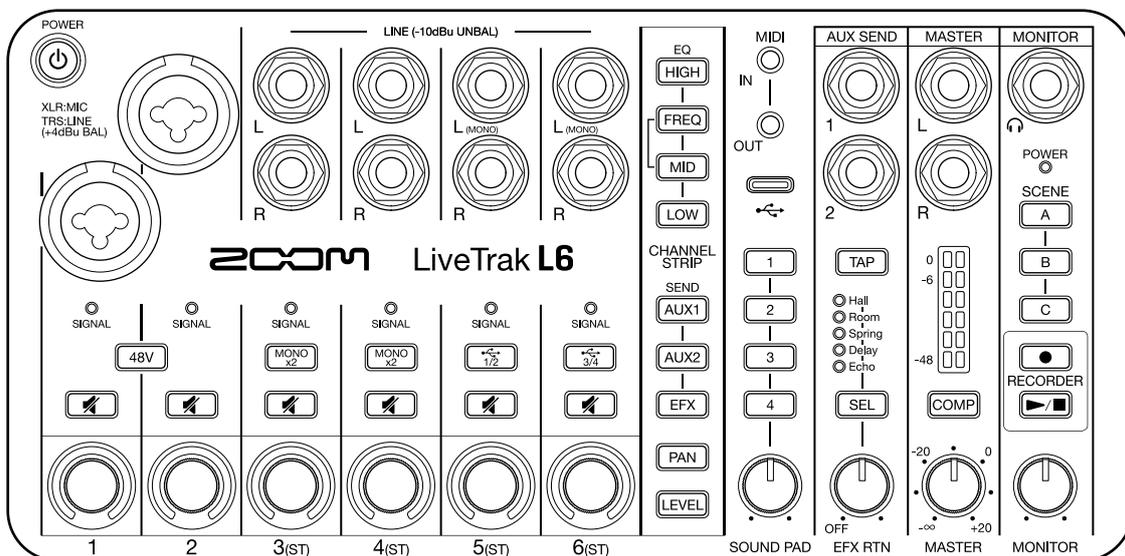


L6

LiveTrak



Version 1.1 追補マニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください

© 2025 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。白黒端末では正しく表示できません。

Version 1.1 で追加された機能

オーディオインターフェースで入出力するチャンネル数を設定する

L6 をパソコンやスマートフォン／タブレットと接続した場合、アプリケーションに適切な入力チャンネル数を 12 または 2 から、出力チャンネル数を 4 または 2 から自動的に選択しますが、アプリケーションによっては使用用途に合わない場合があります。その場合は入出力チャンネル数を手動で選択し、以降その設定で接続するよう L6 本体に記憶させることができます。

NOTE

手動 (Multi Trak または Stereo Mix) に設定している場合、Windows 用 ASIO ドライバは使用できません。Windows 用 ASIO ドライバを使用する場合は、Automatic に設定してください。

1. 変更したい設定に合わせて、以下の表の設定方法の通りに L6 の電源を ON にする



設定	設定方法	説明
Automatic ※初期設定	 (USB 1/2 キー) と  (SOUND PAD 1) を押しながら、電源を ON にする	使用するアプリケーションに応じて、適切な入出力チャンネル数を自動で設定します。 Windows で ASIO ドライバを使用する場合は、Automatic を選択してください。
Multi Track (12in/4out)	 (USB 1/2 キー) と  (SOUND PAD 2) を押しながら、電源を ON にする	入力 12 チャンネル、出力 4 チャンネルで動作します。 DAW アプリケーションに最適な設定です。
Stereo Mix (2in/2out)	 (USB 1/2 キー) と  (SOUND PAD 3) を押しながら、電源を ON にする	入力 2 チャンネル、出力 2 チャンネルで動作します。 Web 配信／通話アプリケーションに最適な設定です。

L6が起動し、設定完了の通知として、押していた **1**、**2** または **3** (SOUND PAD 1,2 または 3 キー) が数秒間点滅します。



HINT

設定は L6 本体に保存され、再度電源を ON にしたときは同じ設定で起動します。

このマニュアルについて

本書の内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

- Microsoft、Windows は、マイクロソフト企業グループの商標です。
- ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。
- USB Type-C は、USB Implementers Forum の商標です。
- 他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

zoomcorp.com